

大垣歯科医師会 多職種連携福祉講演会

大垣歯科医師会は在宅や施設で療養されている方々の『食べること』を支援することにより、QOLの向上に寄与したいと考えています。今年度も、幅広い職種の方々を対象にセミナーを開催致します。皆様の参加をころころからお待ちしています。

日時：平成29年2月26日(日)午前 10 時～12 時
場所：大垣フォーラムホテル 3F 青雲の間

『多職種でつなぐオーラルマネジメント』 ～ 誤嚥性肺炎の予防のための取組み ～

藤田保健衛生大学医学部歯科 松尾 浩一郎 教授

ヒトにとって食べることは生命維持機能の1つというだけでなく、根源的な喜びでもあり人生の中で最後まで残る楽しみとされています。しかし、様々な病気が原因となり、咀嚼、嚥下(飲み込み)が上手にできなくなると、その食の楽しみが奪われてしまいます。そこで、その食の楽しみをいかに長く続けていけるか、高齢社会の中注目が集まってきています。平成23年の人口動態統計において、肺炎が脳卒中を抜いて死因の第3位となりました。肺炎は80歳以上では死因の第1位、誤嚥性肺炎がその90%を占めます。誤嚥性肺炎を予防して、安全においしく口から食べるためには、「誤嚥の質を改善する口腔ケア」と「誤嚥を量的に減らす摂食・嚥下リハビリテーション」が重要であると言われています。今回は、高齢者の摂食嚥下障害への対応として、摂食嚥下のリハビリと口腔ケアに焦点を当ててお話しします。

申込書に必要事項をご記入のうえ、2月20日(月)までにお申し込みください。

申込先：FAX 0584-81-8989 大垣歯科医師会事務局

切 り 取 り 線

申込者氏名	
施設名	
職種	
摂食嚥下に関する質問や現在困っていることなどありましたら何でもご記入ください。	